

【当館の新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組み】

航空科学博物館では、(公財)日本博物館協会のガイドラインに従い新型コロナウイルス感染拡大防止のため以下の対策を実施しています。お客様におかれましては、来館前に検温を行い平熱と比べて1度以上高い発熱がある場合、咳・咽頭痛などの症状がある場合、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合にはご来館をお控えくださいますようお願いいたします。

(共通)

- ・入館されるお客様には、検温、手指消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの徹底を周知しています。
- ・従業員は、出勤前に検温と健康状態を確認し、毎日記録しています。
- ・お客様と対面する従業員は、マスクを着用し接客しています。

(受付)

- ・飛沫感染防止のため、遮蔽物を設置しています。
- ・券売機の消毒をしています。
- ・現金精算の場合、受け渡しはトレーで行っています。
- ・入館券は切り取らず、提示のみで確認をしています。

(館内・展示)

- ・各所に消毒液を設置しています。
- ・館内の換気を常時行っています。
- ・お客様の手の触れる手すり、座席、エレベーターボタン、タッチパネル等の消毒を定期的に行っています。
- ・体験できる展示物については、消毒、換気など感染予防した上で行っています。
- ・3密が避けられない展示物については展示を中止しています。

(売店)

- ・飛沫感染防止のため、遮蔽物を設置しています。
- ・現金精算の場合、受け渡しはトレーで行っています。

(レストラン)

- ・券売機の消毒をしています。
- ・座席の配置によりソーシャルディスタンスの確保を行っています。
- ・お食事後のテーブル消毒を行っています。
- ・お客様にはお食事以外はマスクを着用するようにお願いしています。
- ・混雑時には入場制限を行っています。